

市の無料職業紹介所で

ひとり親家庭向けの求人情報も

厳しい生活環境に置かれているひとり親家庭の就労や育児などを支援するため、市では、平成14年に、「ひとり親家庭支援総合対策プラン」を策定し、市独自の父子家庭等支援手当の創設や母子家庭自立支援教育訓練給付金事業などに取り組んできました。

また、資格や技能の取得も支援しようと、母子自立支援プログラム策定事業や、パソコン講座の開催などにも取り組んでいます。しかし、ひとり親家庭の母親からは、子育てをしながらの就職が困難という意見が多く寄せられていました。

そこで、5月14日からは、障害者の就労支援のノウハウをもつ、市役所2階の「無料職業紹介所」を活用して、母子、父子、寡婦を対象に、それぞれの職業適性にあつた職種の求人の開拓と具体的な情報の提供を始めました。

「求人情報は、無料職業紹介所で提供し、あらかじめ児童家庭課での相談時に母子自立支援員が聞き取った「子ども」の急病などで休暇が取りやすい」や「緊急時に勤務交代の調整を進めるため、18年度から、市内で生産される水稲に対し、ヘリコプターによる農薬の空中散布を取りやめました。」

「21年度からは、病気を抑制し、元気な稲を育てる効果が期待できる「玄米黒酢」を使った「特別栽培米(ちばエコ米)」の生産に取り組んでいます。」

具体的には、無料職業紹介所の相談員に児童家庭課の母子自立支援員が同行して企業を訪問

「求人情報は、無料職業紹介所で提供し、あらかじめ児童家庭課での相談時に母子自立支援員が聞き取った「子ども」の急病などで休暇が取りやすい」や「緊急時に勤務交代の調整を進めるため、18年度から、市内で生産される水稲に対し、ヘリコプターによる農薬の空中散布を取りやめました。」

「21年度からは、病気を抑制し、元気な稲を育てる効果が期待できる「玄米黒酢」を使った「特別栽培米(ちばエコ米)」の生産に取り組んでいます。」

安全で野田産農産物を

皆さんの食卓へ



母子自立支援員(左)も同行し企業を訪問

市では、平成12年度から各家庭で処分していた剪定枝や草、落ち葉などを「野田市堆肥センター」で



混合堆肥を使った枝豆はゆめあぐりでも

ター」で堆肥化し、農家に利用していただきながら、環境保全型の農業を進めています。

「21年度からは、病気を抑制し、元気な稲を育てる効果が期待できる「玄米黒酢」を使った「特別栽培米(ちばエコ米)」の生産に取り組んでいます。」

「21年度からは、病気を抑制し、元気な稲を育てる効果が期待できる「玄米黒酢」を使った「特別栽培米(ちばエコ米)」の生産に取り組んでいます。」

一方、農家や酪農家では「もみ殻」や「牛ふん」の処分や処理に困っていたため、市では19年度から、もみ殻と牛ふんに剪定枝などの堆肥を混ぜた「もみ殻牛ふん混合堆肥」づくりを進め、

「今年度の「もみ殻牛ふん混合堆肥」の生産量は2千600トンで、前年比約24パーセント増、「玄米黒酢」の散布面積は約290ヘクタールで、前年比約11パーセント増の見込みです。」

「今年度の「もみ殻牛ふん混合堆肥」の生産量は2千600トンで、前年比約24パーセント増、「玄米黒酢」の散布面積は約290ヘクタールで、前年比約11パーセント増の見込みです。」

昨年4月から農家に活用していただいています。

「今年度の「もみ殻牛ふん混合堆肥」の生産量は2千600トンで、前年比約24パーセント増、「玄米黒酢」の散布面積は約290ヘクタールで、前年比約11パーセント増の見込みです。」

「今年度の「もみ殻牛ふん混合堆肥」の生産量は2千600トンで、前年比約24パーセント増、「玄米黒酢」の散布面積は約290ヘクタールで、前年比約11パーセント増の見込みです。」

また、減農薬による水稲栽培

「今年度の「もみ殻牛ふん混合堆肥」の生産量は2千600トンで、前年比約24パーセント増、「玄米黒酢」の散布面積は約290ヘクタールで、前年比約11パーセント増の見込みです。」

「今年度の「もみ殻牛ふん混合堆肥」の生産量は2千600トンで、前年比約24パーセント増、「玄米黒酢」の散布面積は約290ヘクタールで、前年比約11パーセント増の見込みです。」

黒酢農法で減農薬の米づくりを

7月20日(火)と8月10日(火)の午前5時から8時ごろまで、船形駐在所北側から木野崎排水機場にかけての農免道路周辺と、木野崎柳耕地の水田で、ヘリコプターでの食酢(玄米黒酢)の一斉散布を実施します。

職員により、区域内の通行を制限させていただきます。ご協力をお願いします。



黒酢には殺菌効果が

※雨天順延。関宿地区の一部では、7月中旬にラジコンヘリコプターで散布予定

【問合せ】農政課

【問合せ】児童家庭課

販路も拡大して

も少なくなり、より安全で安心な農産物が野田市で生産できるようになります。

また、船形地区の農産物直売所「ゆめあぐり野田」では、「もみ殻牛ふん混合堆肥」を使って栽培した枝豆や、黒酢を活用した「特別栽培米」が店頭に並びます。

【問合せ】農政課